

ICT活用ミニハンドブック

情報モラル教育 編

北海道教育委員会

情報モラルとは

【情報モラルとは】

情報社会で適正に活動するための基となる考え方や態度

※小学校・中学校・高等学校及び特別支援学校の学習指導要領解説総則編及び道徳編)

なぜ必要なの？

【情報モラル教育の必要性】

携帯電話・スマートフォンやソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）が子供たちにも急速に普及する中で、児童生徒が自他の権利を尊重し情報社会での行動に責任を持つとともに、犯罪被害を含む危機を回避し、情報を正しく安全に利用できるようにするため、学校における情報モラル教育は極めて重要です。

【参考】「教育の情報化に関する手引（追補版）令和2年6月」（文部科学省）

学習指導要領における「情報モラル」の記述

情報モラル教育の扱いは、学習指導要領ではどうなっているの？

【小学校・中学校・高等学校学習指導要領】

各学校においては、児童又は生徒の**発達の段階を考慮し**、言語能力、**情報活用能力（情報モラルを含む。）**、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成していくことができるよう、各教科・科目等又は各教科等の特質を生かし、**教科等横断的な視点から**教育課程の編成を図るものとする。

【特別支援学校小学部・中学部・高等部学習指導要領】

各学校においては、児童又は生徒の**障害の状態や特性及び心身の発達の段階等を考慮し**、言語能力、**情報活用能力（情報モラルを含む。）**、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成していくことができるよう、各教科・科目等又は各教科等の特質を生かし、**教科等横断的な視点から**教育課程の編成を図るものとする。

つまり、一部の教科だけで扱うのではなく、学校を挙げて体系的に取り組む必要があることが分かります。

【参考】「教育の情報化に関する手引（追補版）令和2年6月」（文部科学省）

情報モラルを身につける学習活動

児童生徒に情報モラルを確実に身に付けさせるために

具体的には

従来の授業の中に情報モラルの視点を持った学習活動を取り組むことが必要

- ・ 他者への影響を考える。
- ・ 人権、知的財産権など自他の権利を尊重する。
- ・ 情報社会での行動に責任をもつ。
- ・ 犯罪被害を含む危険の回避など情報を正しく安全に利用できる。
- ・ コンピュータなどの情報機器の使用による健康との関わりを理解する。

学習活動

一回説明するだけではなく、各教科等において指導するタイミングをうまく設定するなど、繰り返し指導することが大切です。

- ・ 情報発信による他人や社会への影響について考えさせる。
- ・ ネットワーク上のルールやマナーを守ることの意味について考えさせる。
- ・ 情報には自他の権利があることを考えさせる。
- ・ 情報には誤ったものや危険なものがあることを考えさせる。
- ・ 情報セキュリティの重要性とその具体的対策について考えさせる。
- ・ 健康を害するような行動について考えさせる。

情報技術の特性と情報モラル

的確に判断する力＝危険を避ける知識＋ 情報社会の特性の理解

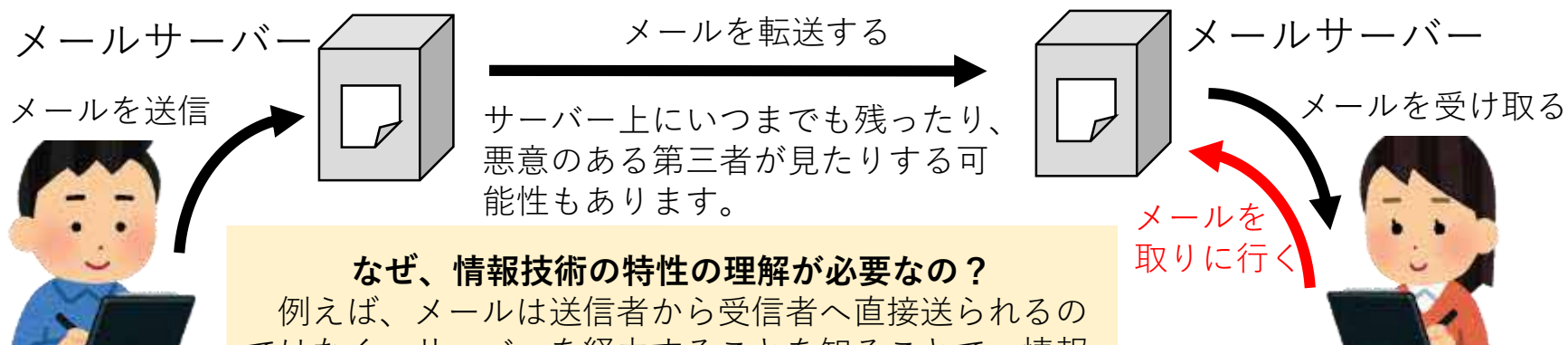
学校や教師は、情報技術やサービスの変化や、児童生徒のインターネットの使い方の変化に係る **最新の情報の入手** に努め、それに基づいた適切な指導に配慮することが必要です。

情報モラル＝ 日常モラル＋ 情報技術の特性

情報モラルの大半が日常モラルであり、それに情報技術の基本的な特性を理解させることで問題の本質を見抜いて主体的に解決できる力を身に付けさせることが重要です。

インターネット上に発信された情報は基本的には広く公開される可能性がある、どこかに記録が残り完全に消し去ることはできないといった、**情報や情報技術の特性についての理解に基づく情報モラル**を身に付けさせることが重要です。

【参考】「教育の情報化に関する手引（追補版）令和2年6月」（文部科学省）



なぜ、情報技術の特性の理解が必要なの？

例えば、メールは送信者から受信者へ直接送られるのではなく、サーバーを経由することを知ることによって、情報モラルやセキュリティの必要性が実感しやすくなります。

情報モラル教育の視点

情報モラルについては、複雑で多様な問題があるように見えますが、その要因や結果を整理すると次の視点に整理できます。

【児童生徒に関する視点】

- ① インターネットやSNS、ゲーム等に依存する。
- ② 相手とのやり取りで問題を起こす。
- ③ 自分が被害者や加害者になる。

児童生徒に対して、今、どの視点により指導する必要があるかということを考えて取り組む必要があります。

【情報モラル教育に当たり教師が持つべき知識】

- ① インターネット上で起きていることに関する知識
- ② 法令の知識
- ③ 問題への対処に関する知識

【情報モラル教育における家庭・地域との連携】

- ・ 学校主催のオープンスクール
- ・ PTA主催の総会や各委員会での勉強会
- ・ 地域の家庭教育講座
- ・ 教育委員会主催の研修会
- ・ 情報モラルの専門家の講演会
- ・ スマートフォン等に関する講演
- ・ NPOや携帯電話事業者、警察などの出前講座 など

ウェブページコンテンツの活用

文部科学省「情報モラルに関する指導の充実」ページを活用して
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/1368445.htm

**文部科学省**
MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

会見・報道・お知らせ 政策・審議会 白書・統計・出版物 申請・手続き

トップ > 教育 > 小学校、中学校、高等学校 > 教育の情報化の推進 > 教育の情報化に関する取組 > 情報教育の推進 > 情報モラルに関する指導の充実 > 児童生徒向けの動画教材・スライド資料 等

● 情報モラルに関する指導の充実に資する〈児童生徒向けの動画教材・スライド資料〉 等

情報化社会の新たな問題を考えるための教材～安全なインターネットの使い方を考える～

- 動画教材（YouTube動画へリンク）
- 教材静止画
- 概要資料（教師用）（PDF:532KB） 
- 指導の手引き（PDF:4548KB） 
- ワークシート（PDF:374KB） 

保護者のための情報モラル教室 話し合っていますか？家庭のルール

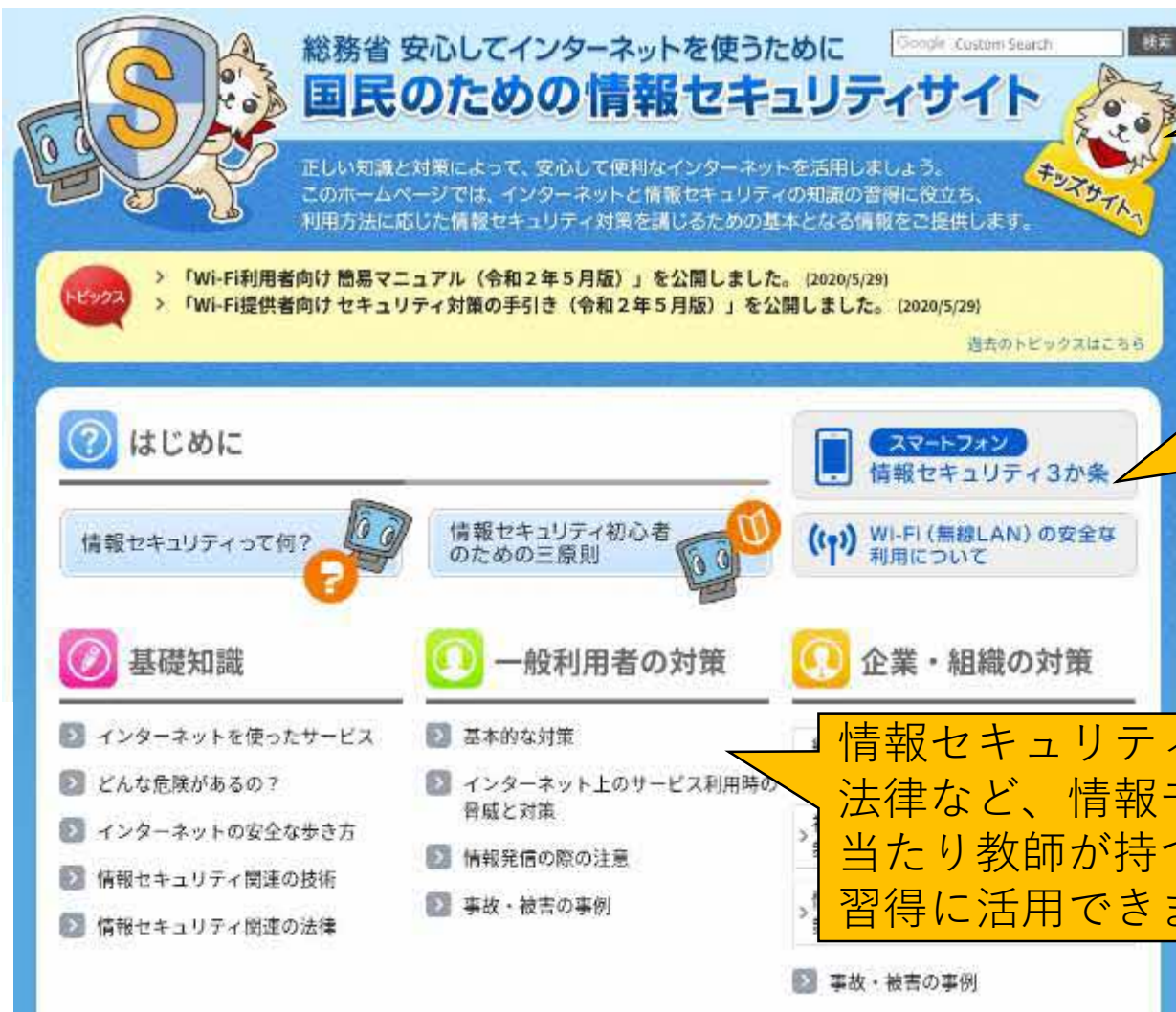
- 動画教材（YouTube動画へリンク）
- 概要資料（PDF:2229KB） 
- スライド資料（PDF:4595KB） 
- パンフレット（PDF:4056KB） 

数多くの動画教材（1分～10分程度）がありますので、ワークシートを活用しながら、動画を閲覧するなどの授業展開が考えられます。

- ・ 動画教材（YouTube）
- ・ 概要資料（教師用）
- ・ 指導の手引き
- ・ ワークシート

ウェブページコンテンツの活用

総務省「国民のための情報セキュリティサイト」を活用して
https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/seculity/



キッズサイトも
用意されています。

Wi-Fiの安全な利用、ス
マートフォンセキュリ
ティなど必要な情報が
掲載されています。

情報セキュリティ関連の技術、
法律など、情報モラル教育に
当たり教師が持つべき知識の
習得に活用できます。

ウェブページコンテンツの活用

北海道教育委員会「ネットトラブル未然防止」

<http://www.dokyoι.pref.Hokkaido.lg.jp/hk/ssa/net/net.htm>

The screenshot shows the homepage of the Hokkaido Education Commission's Net Trouble Prevention website. At the top, there is a header with the text "生徒指導・学校安全" (Student Guidance・School Safety) and a cartoon cat mascot. Below the mascot, the main title "【ネットトラブル未然防止】" (Net Trouble Prevention) is displayed. A red arrow points from the "総合ヘルプサイト" (Comprehensive Help Site) button in the main menu to a callout box. The main menu includes buttons for "ホーム Home", "情報提供", "相談窓口", and "リンク". The main content area is divided into several sections: "ネットトラブル未然防止のためのネットパトロール等業務" (Net Patrol etc. for Net Trouble Prevention), "北海道児童生徒ネットコミュニケーション見守り活動" (Hokkaido Children and Students Net Communication Monitoring Activity), "ネットトラブル未然防止のための総合ヘルプサイト" (Comprehensive Help Site for Net Trouble Prevention), "ネット上の有害情報提供窓口" (Harmful Information Provision Window on the Net), "啓発資料・指導資料" (Publicity Materials・Guidance Materials), and "ネットトラブル未然防止のための各種事業" (Various Activities for Net Trouble Prevention). Callout boxes provide additional information: "教職員向け保護者向け資料" (Materials for Teachers and Parents) points to the "啓発資料・指導資料" section; "ネットトラブルに関する相談窓口" (Consultation Window for Net Trouble) points to the "相談窓口" button; and "啓発資料 指導資料" (Publicity Materials Guidance Materials) points to the "啓発資料・指導資料" section.

生徒指導・学校安全

北海道教育委員会
ネットトラブル未然防止のための総合ヘルプサイト
北海道児童生徒ネットコミュニケーション見守り活動

このサイトは、ネットトラブルへの対策・未然防止を目的とした情報サイトです。
北海道教育委員会の委託でビットクルー株式会社が運営しております。

ホーム Home 情報提供 相談窓口 リンク

【ネットトラブル未然防止】

北海道教育委員会では、児童・生徒がいじめや犯罪等のネット上でのトラブルに巻き込まれるのを未然防止、早期発見、早期対応を行う取組を進めています。

ネットトラブル未然防止のための
ネットパトロール等業務

公立学校及び私立学校の児童生徒のネット上における不適切な投稿の発見・監視する取組です。

北海道児童生徒
ネットコミュニケーション見守り活動

学校、教育委員会及び地域が一体となって児童生徒のネット環境を見守る活動です。

教職員向け
保護者向け資料

ネットトラブル未然防止のための
総合ヘルプサイト

ネットトラブルへの対策・未然防止を目的とした相談窓口です。

ネット上の
有害情報提供窓口

皆様から、ネット上の児童生徒による不適切な書き込みや有害情報を提供いただく窓口です。

ネットトラブルに関する相談窓口

啓発資料
指導資料

啓発資料・指導資料

教職員向け指導資料や保護者・地域住民向けリーフレットなど各種資料を作成しています。

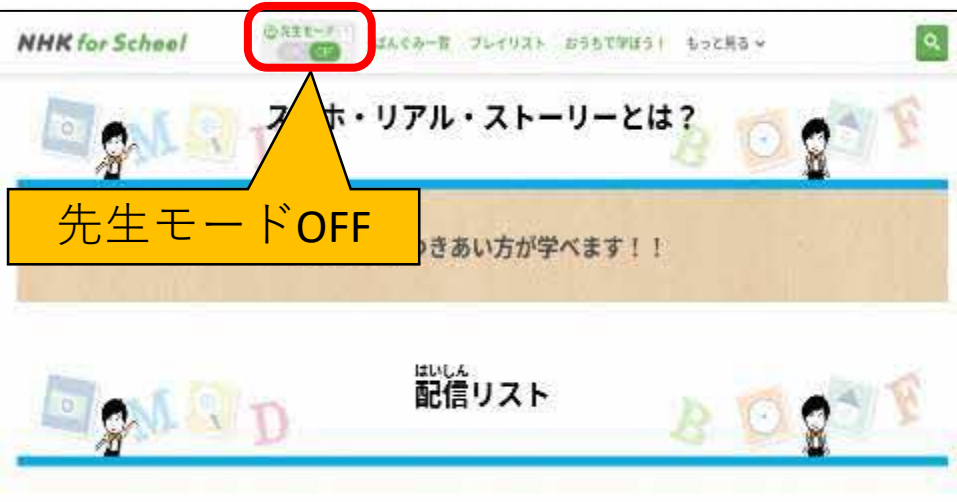
ネットトラブル未然防止のための
各種事業

ネットパトロール講習会や保護者・地域住民向け学習会などを実施しています。

ウェブページコンテンツの活用

NHK for School「スマホ・リアル・ストーリー」を活用して
<https://www.nhk.or.jp/school/sougou/sumaho/>

先生モードON



動画再生
10分

指導案

ワーク
シート

指導案やワー
クシートを参
考に授業をデ
ザインするこ
とができます。

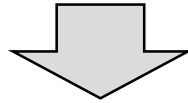


自作教材の活用

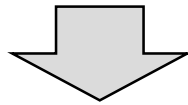
メールやSNS等のトラブル

メールや**SNS**に関するトラブルの原因のひとつに、文字によるコミュニケーションの難しさがあると言われています。

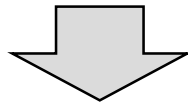
文章（文字情報）だけでは互いの意図が正確に伝わらず、誤解を生じやすいためです。



児童生徒がこのことを学習する際、実際に学習活動の中で体験することで教育効果が上がる可能性があります。



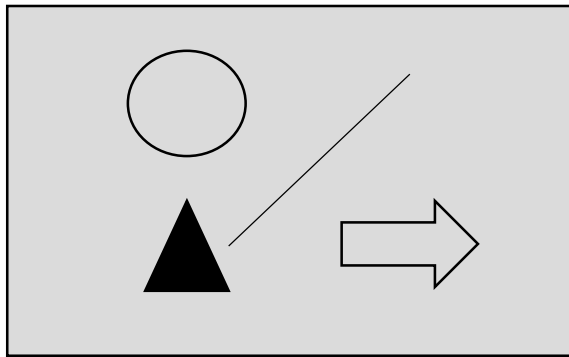
ここでは、児童生徒がメールやクラウドサービスを活用して、文章（文字情報）を相互に送信しながら、意思の疎通を図っていく教材の一例を紹介します。



自作教材の活用

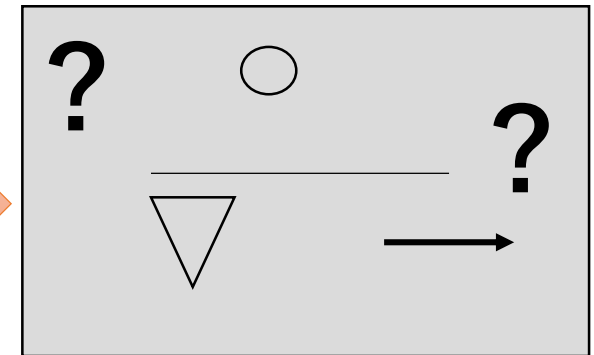
Aさんはシートに描かれた図形を、文章だけでBさんに伝えます。（Bさんが図形を再現できるように）

Aさん



Bさんは、Aさんからの文章をもとに、図形を再現してみます。疑問があればAさんに文章で質問します。

Bさん

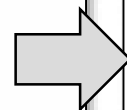


メールやクラウドサービスを使って、相互に文字（文章）でコミュニケーションする。

この体験から、文字情報をもとに図形を再現するのは想像以上に難しいことが分かります。相手の顔が見えないメールと顔を合わせた会話との違いを理解し、メールやSNSなどが相手に与える影響について考えるなどの学習活動を行なうことができます。

詐欺、架空請求など様々なトラブルについてコンピュータ上で**疑似体験できる教材**を授業の一部に取り入れることも効果的です。（児童生徒が自ら画面操作をするため、現実感が高まります。）

情報モラル教育（ICT関連情報リンク）



<情報セキュリティ・情報モラル>

- ネットトラブル未然防止 [北海道教育委員会]
- インターネットの安全・安心ハンドブックVer 4.10 [内閣サイバーセキュリティセンター]
- 国民のための情報セキュリティサイト [総務省]
一般サイト キッズサイト PDF版ダウンロード
- インターネットトラブル事例集（2020年度版） [総務省]
- 情報処理推進機構(IPA)セキュリティセンター
【ほぼ15秒アニメ】子ブタと学ぼう！情報セキュリティ対策のキホン
- 情報モラル実践事例集 [文部科学省]
- 情報モラルに関する指導の充実に資する〈児童生徒向けの動画教材、教員向けの指導手引き〉・〈保護者向けの動画教材・スライド資料〉等 [文部科学省]
- 情報モラル等指導サポート事業 [文部科学省]
- 情報モラル指導用教材 [和歌山大学]
- スマホ・リアル・ストーリー [NHK for School]
- ネット社会の歩き方 [日本教育情報化振興会 JAPET&CEC]
- 5分で出来る著作権教育
[公益社団法人著作権情報センター(CRIC)/一般社団法人日本教育情報化振興会(JAPET)]
- やってみよう 情報モラル教育 [情報モラル教育指導手法等検討委員会]

道教委「ICT活用ポータルサイト」に、情報セキュリティ・情報モラルに関するリンク集がありますのでご活用ください。

「ICT活用ミニハンドブック」について

- ・このミニハンドブックの内容は、アプリケーション等を使用する際に最低限必要となる機能に絞って説明するものになっています。
（すぐに使ってみたい時に役立つように）
- ・これ以上の機能等について知りたい場合は、書籍やウェブ上の情報を参照してください。
- ・授業におけるICTに活用に関する情報は、ICT活用ポータルサイト内の授業モデル等を参照してください。
- ・アプリケーションのバージョンアップ等に伴い、メニューや機能が変更になる場合があることをご了承ください。

ICT活用ポータルサイト

<http://www.dokyoι.pref.Hokkaido.lg.jp/hk/ict/>
北海道教育庁ICT教育推進局ICT教育推進課

